

福井市 JR福井駅周辺の公共施設の活用

澤崎ゼミ&森ゼミ 卒業研究学外発表会「未来への翼」

生活科学学科 生活情報専攻 准教授 澤崎 敏文

生活科学学科の卒業研究学外発表会として、生活情報専攻の澤崎ゼミと食物栄養専攻の森ゼミの合同発表会を2017年2月11日（土）14時～16時に、ハピリン2階の福井市観光物産館「福福館」にて開催しました。この「福福館」には「福福小屋」という40名程度を収容できる最先端の講義室があります。階段状の机の配置に3面スクリーンのプロジェクタ等が備え付けられています。これまでも、生活情報専攻の授業「コミュニケーション演習Ⅰ」で利用したことがあり、大学の講義や発表会をするには最適の空間です。

今回は、澤崎ゼミ18名、森ゼミ4名、指導教員2名に加えて、一般の参加者8名の合計32名での合同発表会となりました。生活情報専攻、食物栄養専攻では2～4名のグループで研究することが多く、澤崎ゼミ5グループ、森ゼミ1グループが下記のタイトルで発表を行いました。

【澤崎ゼミの発表タイトル】

- にぎわい創出と地域の活性化-永平寺での企画実践
- 多文化共生と地域コミュニティー国際イベント&町づくり
- ミサンガ販売から売れる商品の法則を学ぶ
- 笑いからわかる性格分析
- テーマパークの人気の秘密-USJ調査からその考察

【森ゼミの発表タイトル】

- 福井県産サトイモにおける調理特性の違い

今回は森先生のミニ公開講座も同時開催。普段、食物栄養専攻の授業を聞くことが少ない学生も、普段の食事とダイエットや栄養という身近なテーマに興味津々でした。

同じ大学・学科でも、専攻が違ってお互いにどのような研究をしているのか知らないケースも多いですが、このように、専攻を超えて合同発表会をすることで、研究分野や研究手法の違いを学ぶことができ、学生もいい刺激になったようです。

また、大学を飛び出して、一般の方々に前に発表を行い、様々な質問やご提案をいただけたことで、多くを学ぶことができました。当日ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

